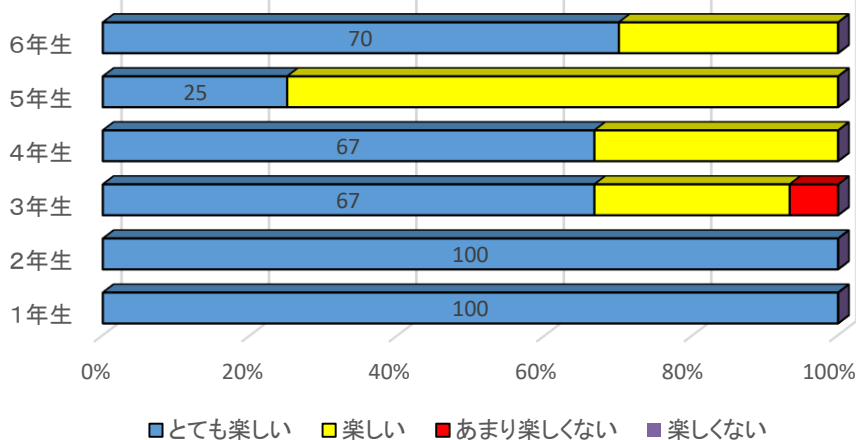


令和2年度天草市外国語科に関する調査について

天草市立御所浦小学校
令和2年11月16日調査報告

【児童へのアンケート結果から】

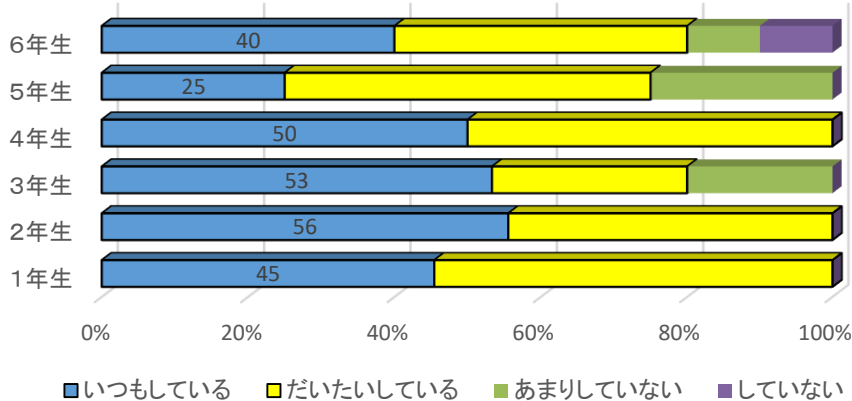
①外国語科の授業は、楽しいですか。



「とても楽しい」「楽しい」と回答している児童が大半を占め、御所浦小の児童が外国語科の授業を楽しみにしていることがうかがえる。

「あまり楽しくない」と回答した児童がいる学級については、授業のあり方の見直しと授業中のようすについて見守りを行う。

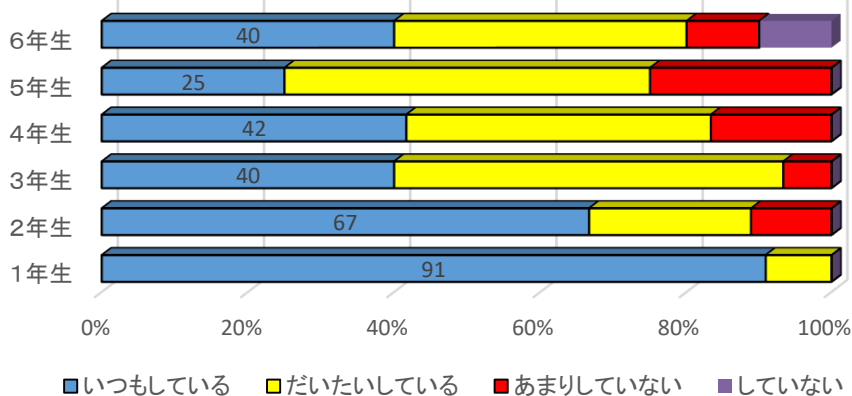
②相手に伝わりやすいようにはっきりした大きさの声で話すことを心がけていますか。



「いつもしている」「だいたいしている」と回答している児童が多いが、「あまりしていない」「していない」と回答した児童が昨年度調査よりも増えている。

この結果は外国語科の授業のみならず全ての教科、行事等で意識して話させる必要がある。

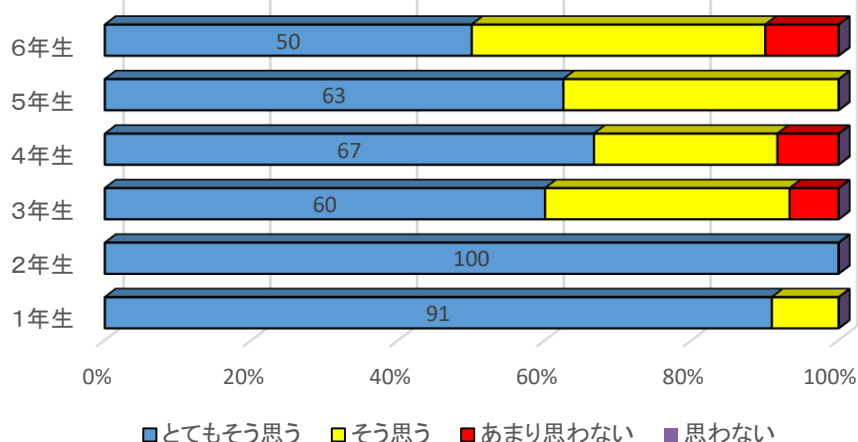
③相手の目を見ながら会話をすることを心がけていますか。



「いつもしている」「だいたいしている」と回答している児童がほとんどを占め、「あまりしていない」「していない」と回答した児童は少数であったが、昨年度の調査よりも増えている。

この結果は外国語科の授業のみならず全ての教科、行事等で、さらなる意識化を図りたい。

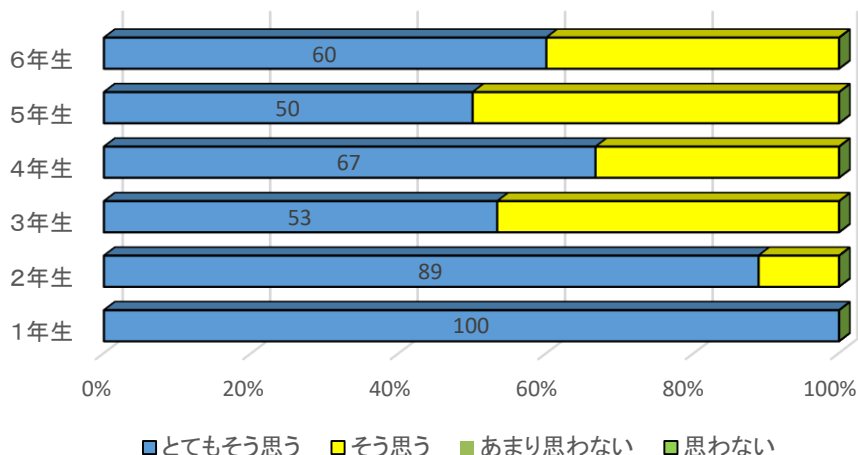
④もっと英語が話せるようになりたいですか。



「とてもそう思う」「そう思う」と回答している児童がほとんどで、「あまり思わない」「思わない」と回答した児童は少数であった。

「あまり思わない」と回答した児童がいる学級においてはキャリア教育に視点で啓発に努めたい。

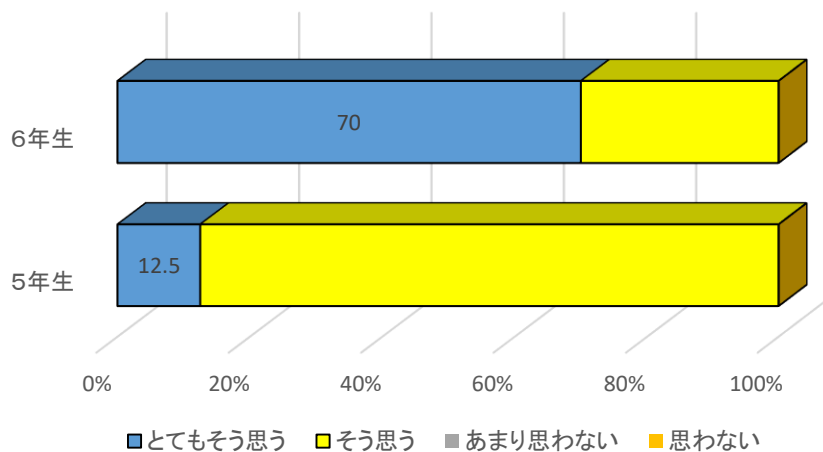
⑤外国語科の授業は、好きですか。



「とてもそう思う」「そう思う」と回答している児童が全てであった。

今後は、「そう思う」の児童が「とてもそう思う」と感じられるように、ALTやAJTEと連携、協力して外国語の授業が楽しくて有意義な時間になるように、授業改善に努めていきたい。

⑥外国語の授業は、分かりますか。



「とてもそう思う」「そう思う」と回答している児童が全てであった。5年生は、「そう思う」と回答した児童が多かったため、「とてもそう思う」と感じられるように、授業のあり方の見直しと授業中のようにすについて見守りを行う。

【学校関係者から】

御所浦小の児童は、数年来の英会話科学習の積み重ねにより、外国語科の授業に対しとてもスムーズに学習に参加している。英語で表現することについても、抵抗感もほとんど感じられない。まさに「継続は力なり」である。

ALTやAJTEとのTTの取組も充実しているので、児童はネイティブな発音に早い段階からなじむことができている。

授業前の簡単な確認で打合せを済ますなど、授業者とALTやAJTEとの連携も円滑である。しかし、昨年度の調査と比較すると、「とても楽しい」「いつもしている」「とてもそう思う」の割合が減り、「楽しい」「だいたいしている」「そう思う」の割合が増えていることから、より楽しくて充実した授業になるように授業改善を図る必要がある。